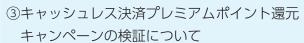
中野 寛之 議員

(一問一答方式)



- ①新しい市民文化会館の建設費 について
- ② J R 伊予大洲駅前駐輪場の整 備について



- ④市立就学前施設の今後のあり方について
- ⑤市立保育所での完全給食実施について
- ⑥いじめ防止への取組強化について

JR伊予大洲駅前駐輪場工事の概要と 完成時期について

問 JR伊予大洲駅前駐輪場について、駐輪場の規 模や駐輪可能台数、完成時期について教えてほし い。

答 駐輪場の整備については、昨年度からJR四国 と協議を重ね、設置する位置や範囲などの整備方針 がおおむね整ったことから、今議会で現地測量、実 施設計及び工事に要する経費を上程しています。

本年1月に伊予大洲駅を利用し通学している生徒 数、現地の駐輪台数などの調査をし、その結果を踏 まえ、計画台数を200台程度と考えています。

完成時期については、目標は年度内の完成として いますが、現地測量や実施設計におけるJR四国と の協議、仮設駐輪場の設置やその周知、誘導等に一 定の時間を要するほか、工事中の不測の事態などを 考慮し、令和7年8月末までの完成を目指していま す。利用者の方が待ち望まれている施設であること から、できる限り早い完成を目指して取り組んでい きたいと考えています。

キャッシュレス決済プレミアムポイント還元 キャンペーンの事業評価と今後の取組について

問 キャッシュレス決済プレミアムポイント還元 キャンペーンが令和4年11月と令和5年2月の2 回に分けて実施されたが、消費効果額を含め、どの ような事業評価をされているのか。

答 本事業は、新型コロナウイルス感染症と原油・ 物価高騰の影響で低下した消費行動を喚起し、非接 触のキャッシュレス決済を推進するため、期間中に 市内対象店舗でキャッシュレス決済を利用した買い 物をすることで、5,000円を上限として最大20% 相当額をポイント還元したものです。

このキャンペーンは、キャッシュレス決済事業者 4社と委託契約を締結し、第1弾と第2弾の2回実 施し、市内の424店舗に協力をいただきました。

これら還元したポイントをはじめ、周知等に要し た事務経費などに係る事業費は約1億4,600万円に なります。関連したポイントと、そのポイントを得 るための消費額を合わせた消費効果額は事業費の 5.6倍の約8億2,000万円と推計していますが、実 際にはポイント還元可能な金額以上の消費があった ことから、その効果はさらに大きなものであったと 考えています。

3歳児以上における主食持参の実態と その改善について

問

市立の認定こども園は完全給食になっている が、7か所の市立保育所では3歳児以上は主食(ご はん)を持参することになっている。保護者の負担 軽減や、夏場は衛生面の課題もあることから、保育 所でも主食を提供することはできないか。

答 主食の提供に向けては、給食の安全・安心の確 保を最優先に、炊飯用の備えはもとより、調理員の 配置の見直し等、適正な環境整備が必要となること から、認定こども園化に合わせて順次対応を進めて きたところです。

平成31年に現行の大洲市立幼稚園・保育所再編 計画を策定以降、順次施設再編を進めており、令和 7年度には長浜保育所を長浜こども園に移行しま す。また、現在整備中の八多喜、徳森の両施設も、 認定こども園としての開園を目指して工事の進捗を 図っています。

なお、徳森については、他の施設での自園調理を 補完するため、給食の搬出機能を備える予定として います。

今後も公立施設の認定こども園への移行を順次進 めていき、全ての公立施設で主食の提供ができる環 境を整備していきたいと考えています。